

東北高度外国人材活躍推進コンソーシアムについて

- 経済産業省では、高度外国人材活躍地域コンソーシアム事業（ジェトロ交付金事業）を通じて、各地域の産学官コンソーシアムによる高度外国人材のリクルーティング促進に資する取組を支援。
- 東北地域においては、高度外国人材の活躍推進による東北地域の企業の海外展開促進・地域経済活性化を目指し、東北地域内の産学官関係者間の連携を通じて、高度外国人材の東北地域での就職促進・定着を図るため、令和6年2月に「東北高度外国人材活躍推進コンソーシアム」を設立。
- 本コンソーシアム及び参画機関の活動を通じて、高度外国人材の活躍に係る成功事例の創出・普及を行い、地域における関心喚起・意識醸成を行う。

「東北高度外国人材活躍推進コンソーシアム」 ※2024年2月1日設立

体制図



(参考) 東北高度外国人材活躍推進コンソーシアム 会員一覧

1. 会員機関

1	宮城労働局
2	岩手県
3	宮城県
4	山形県
5	仙台市
6	国立大学法人岩手大学
7	独立行政法人日本貿易振興機構 岩手貿易情報センター
8	独立行政法人日本貿易振興機構 山形貿易情報センター
9	独立行政法人国際協力機構東北センター (JICA東北)
10	独立行政法人 中小企業基盤整備機構 東北本部
11	一般社団法人 東北経済連合会
12	一般社団法人仙台経済同友会
13	岩手県商工会議所連合会
14	宮城県商工会議所連合会
15	山形県商工会議所連合会
16	岩手県商工会連合会
17	宮城県商工会連合会
18	仙台商工会議所
19	山形県商工会連合会
20	岩手県中小企業団体中央会
21	宮城県中小企業団体中央会
22	山形県中小企業団体中央会
23	株式会社日本政策金融公庫

2. 事務局 (幹事会機関)

24	独立行政法人日本貿易振興機構 仙台貿易情報センター
25	国立大学法人東北大学
26	東北経済産業局

(2024年5月15日時点で26者が参画)

(参考) 高度外国人材活躍に向けた今後の取組

- 令和5年度はコンソーシアムの立ち上げを行い、翌年度以降の取組の基礎となる情報収集・実態調査を実施。さらに、最大の課題である高度外国人材の受け皿となる企業の拡大の観点から、地域の好事例作成等を通じた企業への啓発・普及から取組を開始。
- 令和6年度以降、企業と高度外国人材の双方に向けた具体的支援や、両者のマッチングに係る事業に取り組む。

	全体	企業向け支援	高度外国人材向け支援	高度外国人材と企業のマッチング
R5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・コンソーシアムの設立 ・東北地域における高度外国人材の就職・定着に関する情報収集・実態調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・高度外国人材が活躍する地域の好事例作成・情報発信 ・啓発・普及のためのセミナー開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・高度外国人材が活躍する地域の好事例作成・情報発信 ・東北企業との交流機会創出 	
R6年度以降	<ul style="list-style-type: none"> ・対象地域・参画メンバーの拡大 ・参画メンバーの取組に関する情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発・普及のためのセミナー開催 ・採用意欲の高い企業へのハンズオン支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・東北地域企業で活躍する先輩社員との交流機会の創出 ・高度外国人材のコミュニティ形成支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップの実施 ・ジョブフェアの開催 ・企業見学会の開催

東北コンソーシアム・キックオフ会合（開催概要）

日時 2024年2月26日（月）14:00～16:00 ※100名超参加
会場 （対面）東北大学片平キャンパス「知の館」/（オンライン）Microsoft Teams

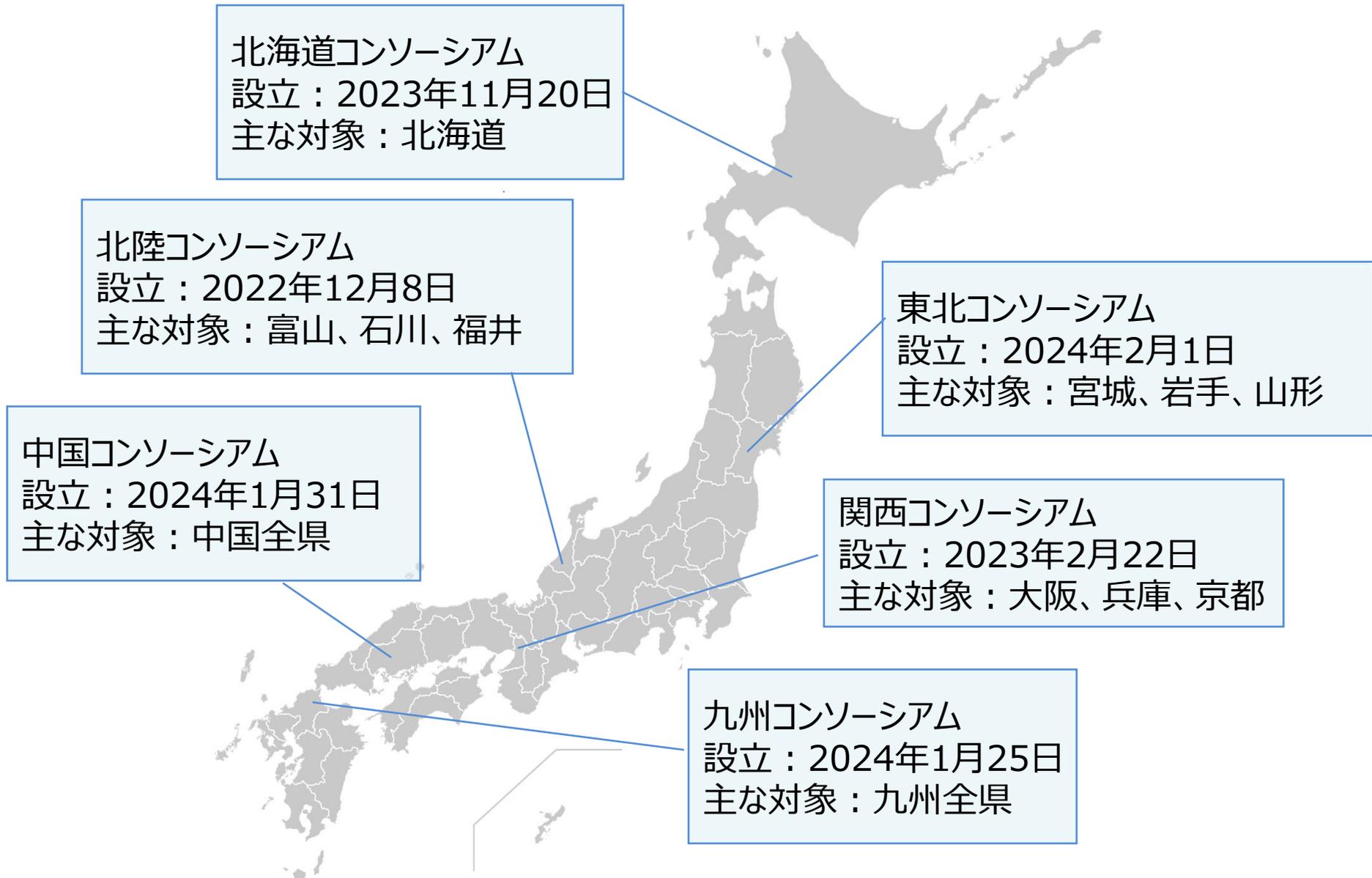
プログラム

1. 国・支援機関による講演〔経済産業省、ジェトロ〕
2. 企業事例紹介〔アンデックス株式会社、株式会社ニクニアサヒ〕
3. 東北企業で働く元留学生による講演〔ariTV株式会社、スズキハイテック株式会社〕
4. クロストーク～東北地域における高度外国人材の活躍に向けて～
〔株式会社ニクニアサヒ、ariTV株式会社、東北大学〕



キックオフ会合（クロストーク）の様子

(参考) 全国のコンソーシアムの立ち上がり状況



(参考) 高度外国人材の活躍推進について <目指すべき姿>

- 日本企業が高度外国人材の活用を通じて、海外展開やイノベーションの創発等を実現し、自社の競争力を強化することで、日本経済全体が活性化することを旨とする。

企業が高度外国人材を活用する利点

**商機拡大
ビジネス多様化**

- 海外営業力の強化
- 新販路の開拓
- インバウンドビジネスの拡大

イノベーション創発

- 新商品
- 新サービス
- 新ビジネスモデル

組織の活性化

- 多様性の向上
- 日本社員の意識変革
- 日本社員の能力向上

高度外国人材活用による
最終的な目標

日本への裨益

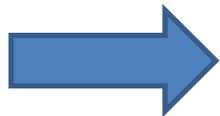
- ・ 日本経済の活性化
- ・ 企業の競争力向上



(参考) 高度外国人材とは

高度外国人材が従事する職種には、以下のような職種が含まれる（参考例）

- エンジニア、プログラマー
（例：測量技師、施工管理者、生産設備設計者、CAD設計者、
機械プログラマー 等）
- 総務、経理・財務、人事・労務、法務、広報などの管理部門
（例：外国人材の採用・労務管理担当、海外法務担当、
海外・インバウンド顧客向けWebサイト作成・SNS発信・
PR動画作成担当 等）
- 営業、マーケティング、企画、商品開発、カスタマーサポートなどの顧客部門
（例：海外展開・販路開拓のための営業・マーケティング・商品開発担当、
インバウンド顧客向けのコンシェルジュ 等）
- 通訳・翻訳、語学講師



大卒以上の学歴を有する
ホワイトカラー、技術者等